A 試合会場レポート

試合番号 **502**　　開催日 **2019/05/04**

第68回黒鷲旗全日本男女選抜バレーボール大会　男子　　会場： 丸善インテックアリーナ

観客数： 3,600	開始時間： 12:20	終了時間： 13:42	試合時間： 01:22	主審： 小野　将人	副審： 原　啓之

パナソニックパンサーズ

監　督：川村　慎二
コーチ：古田　博幸

通　算：　－　勝　　－　敗
ポイント：　　－

ジェイテクトＳＴＩＮＧＳ

監　督：髙橋 慎治
コーチ：フェデリコ ファジャーニ

通　算：　－　勝　　－　敗
ポイント：　　－

ポイント			ポイント
3	27	第1セット【 00:22 】	25
	25	第2セット【 00:26 】	22
	25	第3セット【 00:28 】	21
		第4セット【　　】	
		第5セット【　　】	
－	【】内はセット時間		－
	（）内は交代選手		

第1セット

27					25
	兒玉 康成（専田 和也）	陳 建禎（　）		廣瀬 優希（　）	郡 浩也（藤中 優斗）
	新 貴裕（池田 政之）	清水 邦広（　）		中根 聡太（清野 真一）	袴谷 亮介（久保山 尚）
	ミハウ クビアク（　）	白澤 健児（　）		ブラトエフ ヴァレンティン（　）	金丸 晃大（　）

リベロ：永野 健　　リベロ：興梠 亮

第2セット

25					22
	新 貴裕（池田 政之）	兒玉 康成（専田 和也）		廣瀬 優希（松原 広輔）	郡 浩也（藤中 優斗）
	ミハウ クビアク（　）	陳 建禎（　）		久保山 尚（　）	袴谷 亮介（　）
	白澤 健児（　）	清水 邦広（　）		ブラトエフ ヴァレンティン（　）	金丸 晃大（秦 臻）

リベロ：永野 健　　リベロ：興梠 亮

第3セット

25					21
	ミハウ クビアク（　）	新 貴裕（池田 政之）		秦 臻（　）	郡 浩也（藤中 優斗）
	白澤 健児（　）	兒玉 康成（　）		久保山 尚（　）	袴谷 亮介（清野 真一）
	清水 邦広（　）	陳 建禎（　）		ブラトエフ ヴァレンティン（　）	廣瀬 優希（松原 広輔）

リベロ：永野 健　　リベロ：興梠 亮

第4セット

	（　）	（　）		（　）	（　）
	（　）	（　）		（　）	（　）
	（　）	（　）		（　）	（　）

リベロ：　　リベロ：

第5セット

	（　）	（　）		（　）	（　）
	（　）	（　）		（　）	（　）
	（　）	（　）		（　）	（　）

リベロ：　　リベロ：

＜監督コメント＞

第１セット、スタートから自チームのミスが連続し、失点が多かった。
選手一人一人がしっかり声を掛けだし、自チームの流れが良くなっていった。
細かなミスを減らしていき、明日の試合に挑みたい。
本日もたくさんのご声援、ありがとうございました。
また明日も、よろしくお願い致します。

＜監督コメント＞

非常に悔しい結果となったが、選手達は気持ちを表に出して戦ってくれたと思う。
本大会を含め、今シーズンの振り返りを実施し、また来シーズンに向けて強化していく。
また、本大会で引退する松原選手、清野選手は長い間チーム強化の力となってくれた。本当に感謝している。
ゴールデンウイーク中たくさんの応援、ありがとうございました。
引き続き今後ともジェイテクトＳＴＩＮＧＳの応援、宜しくお願い致します。

＜要約レポート＞

前年度の決勝戦と同じ対戦カードとなったパナソニックパンサーズとジェイテクトＳＴＩＮＧＳの準々決勝第２試合。
第１セット、終盤まで一進一退の攻防が続くが、パナソニックは陳が強烈なスパイクを次々と決め、このセットを先取した。
第２セット、パナソニックが勢いそのまま序盤にリードを広げた。ジェイテクトは袴谷のスパイクやサービスエース、廣瀬の高いブロックで必死に食らいつき、中盤に同点に追いつく。しかしパナソニックは怪我から復帰を果たした清水が気迫あふれるスパイクで得点を量産し、このセットも連取した。
第３セット、ジェイテクトは、ブラトエフが鋭いスパイクを打ち込み、また途中交代で入った清野、松原が、必死にチームを鼓舞し、巻き返しをはかった。しかしパナソニックは、セッター新が積極的に白澤、兒玉の両センターに速攻を上げ流れを引き寄せ勝利し、準決勝に駒を進めた。
試合終了後、ジェイテクトは今大会で現役を引退する清野、松原に対してチームメートの胴上げと、観客の温かい拍手に送られて、コートを去った。

作成者：吉川　耕平

※本票の著作権は、公益財団法人日本バレーボール協会に帰属します。